



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1071

24.09.2023 (134)

国民共同体とエリート主義の間のリーダーシップ

From Michael Kühnen

LEADER CORPS

上記のような方法で、有能なリーダー軍団が自然に形成され、独立した自信に満ちたリーダーたちが、規律ある方法で党に統合される独自の種類のコミュニティが形成されるのです。

彼らは、権限と責任の原則に従って、それぞれの部下を指導する。彼らは、党務において

彼らに従属する同志の

信頼によって、指導的地位を得ているのである。これは、リベラリストのモラルが私たちのコミュニティを引き裂いているということでは全くない。

上司は、手を挙げたり十字を引いたりすることで選ばれるのではなく、男は自分の周りに信頼を置く同志の部隊を集め、党によって彼らの上司として確認され、そして完全かつ無制限の指揮をとる。

フォロワーにとって、直属の上司は党の指揮権を体現する存在であり、忠誠、忠実、従順の義務を負っている。不満があるとき、命令の正しさに疑問があるとき、その他何か問題があるとき、彼は仲間のリーダーに自由に意見を述べ、もし自分が十分に相手にされていないと感じたら、公式なルートを通じて次の上位の上司に頼る。しかし、いったん決定されたことには遠慮なく従い、党に対する忠誠心を証明する。自分の責任範囲における指導的同志のほとんど無制限の権限には、2つの限界しかない。

部下の同志からの信頼と、党指導部に対する規律を守ること。

指導者が同志の信頼を失えば、交代させられる。これは、フォロワーが「民主的」な方法で不信任の多数決を成立させ、新しい上官を選出できることを意味しない。原則として、党指導部に忠実な指導者は、指導者のポストに対してより良い、あるいは同等の候補者がいない限り、交代することはない。そのような候補者がいる場合、候補者または他の支持者は、自分が前任者よりも任務を遂行できること、その理由を指導部に説明しなければならない。その結果、前任者よりも自分の方が本当にうまくやれる、フォロワーも自分に信頼を寄せていると感じれば、前任者は辞職する。もし、そのような意見でなければ、彼はそのポストに留まる。強制的な交代は、自信の喪失が明らかにフォロワーの成功、業績、機能を脅かしている場合にのみ行われる。もう一人の同志が、自分の方が有能だと主張する場合、党は彼に特別な任務を与えるか、あるいは彼に、従者たちと独立して仕事をする機会を与え、それによって自分自身を証明し、業績と成功によって自分の主張を立証する。

リーダーは、フォロワーの信頼を獲得し、維持する能力に基づいて、その権威を発揮することが期待される。しかし、その権威は常に党に由来するものであることに変わりはない。もし、彼が故意に、悪意を持って、党の路線や上司への服従の義務に執拗に違反するならば、彼は権威を失い、交代させられる。真の党の同志は、そのような党の決定の後、個人的な愛着から、彼の誤った道にまだ従うことはない。もしそうするならば、彼は党の同志の義務を理解していないことを証明するだけであり、その結果を負わなければならない。

党に対して正しくありたいと思うことは、決して問題ではありません。たとえ間違った党の決定であっても、規律正しい方法で実行されれば、党の統一と機能を脅かし、この戦う共同体を討論クラブに変えてしまうような態度よりはまだましなのです

しかし、仲間のリーダーが同志の信頼を享受し、党に忠実であることを証明する限り、その権限は制限されず、党指導部の全面的なバックアップのもと、自分の義務を果たし、任務を遂行することができるのである。

その結果、自分の担当領域がさらに細分化されることになれば、自分の部下から有能な仲間を任命し、その仲間から信頼を勝ち取らなければならない。

私たちが求めているのは、厳格なルールではなく、関係するすべての同志の善意によって生き、それぞれのケースで運動にとって最善の解決策を共に模索し、適材適所で最善の人間を見たいと願う、弾力的で自然に成長するコミュニティです。

だからこそ、権威と並んで、責任がリーダーシップの原則の第二の柱となる。私たちのコミュニティは、すべてのリーダーに本当の意味での責任感を常にしつこく教育していかなければなりません。つまり、いかなるリーダーも、自分のポストにしがみついたり、野心、嫉妬、エゴイズム、プライドなどの私的な感情からリーダーの原則を乱用したりしないようにすることが何よりも重要なのだ!

責任感とは、自分の仕事を全うするために全力を尽くし、あらゆる抵抗に打ち勝つことである。このことは、すべてのリーダーにとって、第二の天性にならなければなりません。

権威と責任が、各リーダー同志の生活と仕事の中で実現されるとき、リーダー原理はその効果を最大限に発揮し、他のどんな組織原理よりも無限に優れているのです!そのとき、歴史を作り、「不可能」を知らない、認めないリーダー軍団が育つのである!

エリートシュルング

闘争期間中に党の数と重要性が増すにつれて、上記のような指導者の自然淘汰は、エリートの意識的訓練によって補完されなければならない。党のアカデミーを設立し、そこでサブリーダーやリーダーにふさわしい党員をコースごとに訓練し、党のアーバーで適切な職に就けるようにしなければならないだろう。しかし、ここでも、リーダーの自然淘汰の原則が守られるよう、厳しい注意が払われなければならない。

たしかに、ビルドアップ期間が終了すれば、指導者にふさわしい同志が、いきなり自分の周りに同志を集めて、自分の担当地域を制覇することはできなくなる。その代わり、指導者養成所の卒業生は、指導者が不足している場所に赴任し、すでに活動している同志の指導を受け継がなければならない。しかし、それがいかなる場合でも官僚化を招き、指導者と従者の間の戦闘共同体をゆるがすようなことがあってはならない。したがって、党のエリート訓練のうち、イデオロギー訓練や理論問題一般に充てられるのは、ほんの一部である。

要は、将来のリーダー、サブリーダーが、どのようにすれば正しくリードできるのか、リーダー原理をどのように正しく理解し、実現すべきかを実践的に学ぶことである。権威と責任も、成長する二代目リーダー同志の指導原理とならなければならない。この原則を理解せず、自分に対しても一貫して懸命に実践する努力をしない者は、現在も将来も、私たちのコミュニティでリーダーシップを発揮することは許されないのです。

党とその一般路線に対する規律：すべての指導的同志は、自分の指導的任務が党への奉仕であることをまず理解しなければならない。運動の統一性、結束性、機能性は、指導者団の結束性、党の路線の厳格な遵守と適用、たとえ個々の問題で個人的な反対意見があったとしても、党指導部への服従に依存する。党だけが勝利を確保するのであり、あらゆる派閥主義、あらゆる分裂、あらゆる陰謀、あらゆる無規律、党の路線からの意図的な逸脱は、党の影響力と自己主張の能力を直接脅かすものであり、それらは勝利を妨害するものである。

フォロワーの信頼を得る：すべての指導的同志は、指導的任務を担うとき、自分の指揮下にある党の同志の信頼を得、それを維持する義務がある。これに成功してこそ、政治的指導者または副指導者であり続けるに値する。なぜなら、指導者と従者の間の信頼関係だけが、わが運動の戦闘的共同体の勢い、意気込み、革命的決意を保証するからである！ 党は、この原則が決して忘れられないように気をつけなければならないだろう。

個人的なフォロワーがない：すべてのリーダーは、フォロワーにとってロールモデルであるべきです。したがって、同志がそのような上司に熱狂し、彼のために火に油を注ぎ、彼に個人的な愛着を感じるのは、あまりにも自然なことである。このようなことはすべて正常なことであり、決して避けることはできない。それどころか、戦闘精神と行動の準備態勢において、各部隊に拍車をかけることに貢献することさえある。しかし、リーダー自身は、フォロワーの中に個人的なフォロワーを集め、意図的に人格を宣伝するようなことは決してしてはならない。むしろ、同志を常に党とその路線にコミットさせなければならない。忠誠は、常に明確に党に向けられなければならない。個々の指導者に対しては、彼が党の代理人として行動し、彼自身が党に忠誠を尽くす限りにおいてのみ、忠誠を尽くす。

責任感である。指導的同志は、個人的な野心に奉仕するのではなく、党に奉仕します。自分が担当する分野を与えられたのは、自分が最適の人物であると党が確信したからであることを、常に意識していなければなりません。その結果、彼は党に対して、全力を尽くして課題を解決し、成功を収めるという責任を負うことになる。しかし、もし自分がその仕事を解決できない、あるいは他の誰かがより適任であると気づいた場合、間違っただけのプライドからそのポストにとどまってはならず、解任を求めなければなりません。また、自分より優秀な仲間をいじめたり、抑圧したり、叱ったりして、自分の職を守ってはならない。たとえ自分が道を譲り、自分を犠牲にすることになっても、それぞれの仕事に最適な人を見つけ、その人を正しい位置に置くという、ただ一つの願いしか知らないような、強い責任感を身につけなければならない。

同志愛：政治的リーダーとサブリーダーは、自分の能力に見合った仕事を引き受けたとき、歓喜の半神になるのではなく、同志の中の同志であり、

同志であり続ける。従って、フォロワーに対応する同志愛は、指導的同志の仕事と闘いをも特徴づけるものでなければならない。すべての同志は真剣に受け止められ、支持され、尊重され、誰一人として無意味な命令やいじめ、屈辱を受けることはない。リーダーシップとは、信頼を得ること、説得すること、そして自分の権威を主張することに限定しないことである。

労働と犠牲への意欲：国家社会主義指導部の同志は、自分ができず、自分で示していないことを、他人に要求しないものである。普通の黨員同志に、地域社会のための無私の仕事并要求し、期待する者、党の政治的兵士に、党と我々の神聖な理念のために、絶対的な規律と自らの命を犠牲にする全準備をもって戦い、必要ならば死ぬことを求める者は、自分もこのすべてをする準備があることを証明しなければならない。我々は、トップに立つ大物たちを決して許容してはならない。国家社会主義党は、常に闘士たちによって導かれなければならないのである。

正義：リーダーは公正でなければならず、部下一人ひとりに対して正義を尽くさなければなりません。その職責を果たすにあたって、恣意的に誰かを有利にしたり、不利にしたりしてはならない。むしろ、彼は、各同志が自分の能力を発見し、完全に実現することができるように努め、それを完全に党のために役立てるようになるのである。このようにして、政治的指導者は、党組織のすべてのレベルにおいて、国家社会主義者の人格を教育する。

自己認識と自己実現：特に指導的同志は、国家社会主義者が決して学ぶことを止めないこと、可能な限り最善の方法で党に奉仕するために、常に自分をさらに開発し、あらゆる能力を利用し開発すべきことを意識し続ける。指導的同志は、虚栄心で自分を見失うことなく、絶えず自分自身を鍛えなければならない。彼は、客観的な批判を受け止め、それを生かすことができなければならない。彼は、イエスマンを連れてきてはならず、自分自身の長所と短所を自覚することに常に心を開いていなければならない。そうして初めて、真のリーダーへと成長することができるのです。

想像力：想像力を持つことは、あらゆるリーダーシップ活動の重要な前提

条件である。想像力、すなわち想像力と共感力なしに人を導くことは不可能である。指導者の同志は、現実との接点を失うことなく、夢見る力、人々への愛、願いと感嘆の力を保持し、世界と生命の美を守り、決して魂のない役人や決まりきった役人になるべきではありません。また、頑固で、盲目で、限定的な狂信者であってはならない。わが党は、ヒステリックな指導者を必要としているのではなく、視野と想像力と共感を持ち、世界と人々への愛を持ち、理解と善意を持った、誇り高く、自信に満ちた、自由な人格を必要としているのです。

意志力：リーダーである同志は、その意志力が特別に強化され、促進された場合にのみ、その任務に対して平等であり続けることができます。意志の天才である我々のリーダー、アドルフ・ヒトラーから、我々は意志がすべてを強制し、究極的に無敵であることを学んだ。意志は、それが可鍛性である限りにおいて、ただ一人で世界を形作る。わが党の誇り高き勝利の確信は、指導者団の揺るぎない意志に由来している。この意志が崩れない限り、闘争は勝利まで続く。党の意志共同体が揺るがず、党が真に国家の意志共同体の前衛であり、国民の生きる意志の体現であることを保証する責任を、すべての同志指導者は負っている。

このエリート養成の実践的な10原則は、必ず守らなければならない。私たちが当然のように思っている国家社会主義の信条でもなく、リーダーやサブリーダーを作る巧みな格言でもなく、このエリート養成の十戒を自分のものにした人ほど、その仕事に適しているのです。加えて、もちろん、労働者であり兵士であるという倫理原則の古い戒律もある。リーダーであるということは、特権を持ち、権力を享受することではなく、より多くの犠牲を払い、より多く働き、より多く戦い、より良く奉仕するということなのである。



NS KAMPFRUF
KAMPFGRUPPE DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1973 28. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mehrheit von Massenmord, Verbrechen, Völkermord und Verbrechen haben nicht abgebrochen, das Kreuz der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler ist unerschütterlich.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völker- und Rassenmordern als Schüler im Kampf um die Erlangung unserer rassenreinen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmste Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle wissen Völker (V) - zu begeben. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Rassenmord.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT !



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**
Number 176 (197) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT !

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!